

総務常任委員会

文教・建設常任委員会

健康福祉常任委員会

市民生活常任委員会

委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました。

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、3月25日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。

総務

政策秘書室・総務部・財務部・会計課・行政委員会事務局等

新労務単価が下請業者に 行き届くよう、監督を



▲9月1日開設予定の上戸田地域交流センター

【上戸田福祉センター 工事請負変更契約】

委員より、社会保険料相当額を含む新労務単価が、下請業者にも行き届くよう、監督してもらいたいとの要望が出されました。

【27年度予算】

委託統計調査費では、執行部より、平成27年度に実施する国勢調査からインターネットに

よる回答が可能になり、具体的には、調査員が各世帯を訪問して、インターネット回答の利用率を配布し、その回答を促した上で、そこで回答されなかった世帯のみに調査票を配布するようにするとの説明がありました。

防災費では、災害時の建物被害認定調査や罹災証明書の発行等を効率的に行う被災者生

健康福祉

福祉部・こども青少年部
福祉事務所
市民医療センター

待機児ゼロを目指して、保育園 など受け入れ枠の拡大を

【26年度補正予算】

生活困窮者自立支援事業の相談件数について質疑があり、執行部から、10月から2月までの間、62件の相談があったとの答弁がありました。

【27年度予算】

シルバー人材センター支援事業に関連し、介護や学童保育に高齢者を活用してはどの質疑があり、執行部から、まず、家事援助を拡大していきたいとの答弁がありました。福祉センター費については、予約システムの周知を早くしてほしい、また、使用料減免の見直しや、新たな利用者が気軽に入れる施



▲上戸田の園から草保育園

文教・建設

都市整備部
教育委員会

自転車レーンの左側通行表示 に関する増加要望の対応は

【学童等災害共済条例を 廃止する条例】

条例廃止に至った経過について質疑があり、執行部から、利用件数の減少が続く中で、全PTA会長と今後について検討し、廃止することとなった。また、各種団体に対し、制度が廃止されても問題がないことや、基金を一般会計に繰り入れることについても説明し、理解を得ているとの答弁がありました。

【27年度予算】

土木費の道路維持費では、薄くなった道路路面標示やカーブミラーの点検等について質疑があり、執行部から、



▶自転車レーンの左側通行表示

し、不具合発見の際はすぐに対応しているとの答弁がありました。また、自転車レーンの左側通行に係る表示について質疑があり、執行部から、昨年提出された当委員会からの要望に基づき、表示数をふやしているとの答弁がありました。小学校費の学校管理費では、教師用の指導書について質疑があり、執行部から、学校現場から強い要望があったものであり、これを活用することで、授業の組み立てや、子供たちと接する時間をこれまで以上に確保でき、高い効果が見込まれるとの答弁がありました。

市民生活

市民生活部・環境経済部
消防本部
上下水道部

喫煙制限区域内の 店舗へ協力を求めています

【26年度補正予算】

商工業振興費では、27年7月に販売されるプレミアム付き商品券発行事業について、駅や公共施設に置く応募はがきが付いたチラシは、すぐになくなる可能性があります。その点に対応してもらいたいとの意見がありました。

【27年度予算】

環境衛生費では、喫煙制限区域の指定につ

設になるよう検討してほしいとの要望がありました。児童福祉運営費については、保育園の申し込み状況について質疑が出され、執行部から、4月入所の申込者数は987人であり、そのうち内定者数は796人であるとの答弁がありました。また、待機児ゼロをどのようを目指すか質疑が出され、執行部から、保育園と小規模保育施設の受け入れ枠をふやしていくとの答弁がありました。

環境保全費では、浄化槽の法定検査費用を市が補助してはどうかとの意見があり、執行部から、市で補助する考えは持っていないとの答弁がありました。観光費では、戸田橋花火大会の露店について質疑があり、執行部から、多くの露店が出



▶6月1日から市内3駅周辺が喫煙制限区域になります

いて、区域内の各店舗に対して説明を行い、協力を求めています。また、この意見がありました。環境保全費では、浄化槽の法定検査費用を市が補助してはどうかとの意見があり、執行部から、市で補助する考えは持っていないとの答弁がありました。観光費では、戸田橋花火大会の露店について質疑があり、執行部から、多くの露店が出